

しよしかんてつ 初志貫徹

「剛毅木訥（ごうきぼくとつ）」（論語）とは「意志が強く、飾りけがなくて口数が少ないこと」の意味です。※夢（目標）を定めたら志しをもって、黙々と取り組む武士のような姿をこの四字熟語から想像します。

学校教育目標

夢と志ともら、実現に向かって
自ら努力し続ける生徒の育成

八代市立第四中学校だより

第3号 令和5年6月2日

文責 校長 沖田 龍藏

避難訓練、生徒総会等の行事をとあして命の大切さや絆を深める！



5月23日には、地震から火災を想定した避難訓練を実施しました。校内放送で訓練用の緊急地震速報（音声）が流れたときは、各教室でややざわつきがあり、真剣さに欠けていた点を防災主任から指導がありましたが、その後は、火災の非常ベルからグラウンドへの移動はクラスごとに速やかにできました。消防署に通報訓練まで行ったことで見えてきた課題がありました。

た。熊本地震を経験した私たちです。防災では「自助・共助・公助」という言葉がありますが、まずは「自分の身は自分で守る。」という意識を高め、日頃の備えをしっかりとしておくことを皆で確認しました。30日の生徒総会では、川口生徒会長はじめ執行部役員、専門委員長がよい準備とリハーサルを行い、「Next Stage～貫く信念 共に挑戦～」の生徒会テーマ（美術部制作）を全校生徒に披露していました。四中生が夢に向かって努力できるような、安全・安心の学校を共に創り上げていこうという願いが込められています。生徒会活動は、2ヶ月の間にすでに動き出しており、日常活動として、給食の準備や残滓（さい）チェック、健康観察の補助、人権を考える日の取組、「ガーネット」図書だより、文化広報だより、朝・昼・夕のアナウンス、整理・整頓コンクール、家庭学習・メディア時間調査、自転車並べ・鍵かけチェック、見知りタイムやスポーツテストの運営など、四中生全員がプライドをもって活動してくれているおかげで、学校に潤いがもたせています。生徒会三本柱（感謝一礼、無言清掃、黙想の徹底を含めた学習規律）と「やつしろスピリッツ」（あいさつ、聴き方、揃え方）も実行しながら、潤い（共感）と輝き（出番と活躍の場による自己実現）にあふれる四中をつくっていきましょう。先月、「熊本県スクールセクハラ0（ゼロ）運動」の啓発資料（校内相談窓口の提示）を1年生に配付しています（他学年は昨年度に配付済みのため四中HPにアップ）ので、お子様と一緒にご確認ください。次なる目標は、文武両道で臨む前期中間テスト（6月7・8日）と6月24日（土）から始まる八代中体連大会です。引き続き、ご家庭でも新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの感染防止対策はとっていただき、部活動内の団結を高め、悔いのない練習で大会当日を迎えてくれることを期待しています。



「お知らせ」※第3号はお便りと四中HPにアップしています。

- (1) 5月31日付けで退任された**学校事務職員**の前田 舞先生の後任で、**岩本 恵美子**先生が6月1日付けで、前任者の業務を引き継ぎ、本校に就任されましたのでお知らせします。
- (2) 6月8日（木）午後2時10分～四中体育館で、**有馬 大智**さん（本校卒：元ニューヨークメッツ所属アスレチックトレーナー）による、「夢実現」講演会を生徒対象に行います。

なお、講演会の様子は後日、配信予定です。また、大相撲十両力士 **貴健斗** 関がサプライズで、本校を表敬訪問され、後輩たちに声をかけられました。皆さんも一緒に郷土力士の応援を！

※**八代市立第四中学校 HP**で検索を！月行事や部活動大会上位入賞等、学校生活の様子（更新中）